

みなさん、こんにちは。

夏休みに入りましたが、雨が降り続いています。今年の梅雨明けはいつになるのでしょうか。

1. 「化石展」が始まりました！

7月22日(土)の初日に向けて、展示替えが急ピッチで進み、ひとはく(兵庫県立人と自然の博物館)の先生方と一緒に数々の貴重な化石を展示しました。特別展示室入口では巨大なトリケラトプスの頭骨がお出迎え。横に並んで大きさを比べている子どももいました。

先カンブリア時代から古生代～中生代～新生代へと展示コーナーが分かれており、その時代ごとの解説もしっかりとしています。また、ゾウの進化とアケボノゾウのコーナーでは、世界各地のゾウの化石でその進化の過程がわかります。天井には大きな翼竜の化石、触ってみる化石、ぬり絵のコーナーなどの他、1階ロビーには恐竜のペーパークラフトや折り紙も展示中。



トリケラトプス



翼竜(ツブクサーラ)



ゾウの化石

2. 期間限定「化石パン」も販売中！

昨年の「昆虫パン」に引き続き、グロツェントルム(本町)さんの協力で「化石パン」を販売しています。恐竜・アンモナイト・三葉虫などの形をしたとってもおいしいパンです。「化石のように歯が立たないくらいかたい」わけではありません。



恐竜パン



いろいろあります



アンモナイトパン

3. 盛況の「布ぞうり」作り ワークショップ

7月23日(日)、不要になった布を使って編み上げる布ぞうり作りに、31名の方が参加。この日のために練習を重ねたボランティアさんと参加者が、しっかりとコミュニケーションをとりながら、一日がかりで色とりどりのおしゃれな作品を完成させました。「また、やってくださいね」という声が聞かれ、親子で参加した方は「夏休みの宿題ができました」と話してくれました。



真剣な表情



会話も楽しみのひとつ



タイガースカラーもできました